

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2011 年 6 月 17 日

おめでた宣言日	2011 年 6 月
年齢 ( 36 ) 歳	平成 ( 18 ) 年 ( 11 ) 月 結婚
私は ( 凍結融解胚移植 (体外受精) )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 3 ) 年 ( ) ヶ月
他院での治療歴	なし (あり) → 内容 ( 排卵誘発 (クロミッド) を使用した タイミング法 )
ASKA の治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 ( ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 ( 2 ) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	( ) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	( 6 ) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	( ) 回
<input type="checkbox"/> 体外受精	( 2 ) 回 ( 採卵 2 回, 初期胚移植 2 回, 凍結融解胚移植 1 回 )
<input type="checkbox"/> 顕微授精	( ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

冷え症だったので、冷え取りの本を参考に、年中湯たんぽを入れて、絹、綿毛などの靴下を重ね履きをして就寝しました。

気分転換に子宝神社や寺にお参りに行ったり、部屋にお札貼って毎日朝、「子供が出来ますように」と願かけをしていました。

病院から頂いた子宝草もずっと大事に育てています。

ストレスを貯めないように、趣味の手芸やゲームなど楽しんでいました。子宝ブログなどして不妊治療の仲間と最初は交流していましたが、みんな先に妊娠して私だけ妊娠せず、みじめでストレスになるので辞めました。交流を辞めて人と比べず、自分は自分と気持ちを持ち換え、自分の治療に集中したのが良かったと思います。

# わたしの 妊娠報告書

## 治療にまつわる苦悶話

### 治療内容

他院で卵管造影の検査で片方の卵管が詰っていたので人工授精をする為  
転院しました。誘発剤を使ってもなかなか卵管が通っている側に卵が  
出来ず人工授精を見送ることが多く体外に踏み切る勇気がなかったので  
人工授精期間が長くなってしまった。体外は1回目は鼻スプレーと相性が合おず  
11卵とれず移植するも妊娠せず、2回目は鼻スプレー替えて注射に変えて移植して  
妊娠するが肺炎になるは赤ちゃん見えず流産して大変でした。たけど諦めず  
3回目の移植で妊娠できたので良かったです。  
その他(通院・治療費・家族など)

賃貸だったのので病院の近くに引越をしてバスで通院したので交通費や  
時間はあまりかかりませんでした。たけど採卵前の毎日の注射通うのは、雨の日  
などつらかったです。治療費は高いけど助成金もあったし主人も理解が  
あったので大丈夫でした。ただお盆やお正月帰省するたびに、主人の家族  
や親戚や近所に「赤ちゃんはまた？」と聞かれるのがすごく辛かったです。

## 採卵の時の不安

ステップアップするのには「痛そうで怖い」とたわらうかもしれないけど、実際に  
「人工も体外も思ったほどでなかった」「もっと早くステップアップすれば良かった」  
と後悔しました。採卵が一番怖かったけど麻酔使ったので全然大丈夫でした。  
迷ったら時間がもったいないので私はステップアップをおすすめします。  
治療中私は風邪ひいたり肺炎になったりで治療を休むことなどあったので  
マスクやうがいや手洗など日頃から心がけるといいと思います。

## スタッフへの感謝

中山先生はいつも優しく私のペースに合わせて私に合った治療をして妊娠した  
のでとても感謝しています。ありがたうございます。看護師さんは、注射などで  
いつも優しく声をかけて採卵のときはそばで腕をさすって緊張を知らいでくれました。  
ありがたうございます。受付の方も感じが良く気持ちよく通院ができました。ありがたう  
ございます。培養士さんとは、接点は少ないですが、培養士さんの培養や受精卵の管理  
のおかげで移植でき妊娠することができました。ありがたうございます。